

6-8 石垣島近海（西表島付近）地震の臨時観測

Temporary Seismic Observation of Swarm Activity near Ishigakijima Island (Iriomotejima Island)

気象庁地震津波監視課

（地震機動観測班）

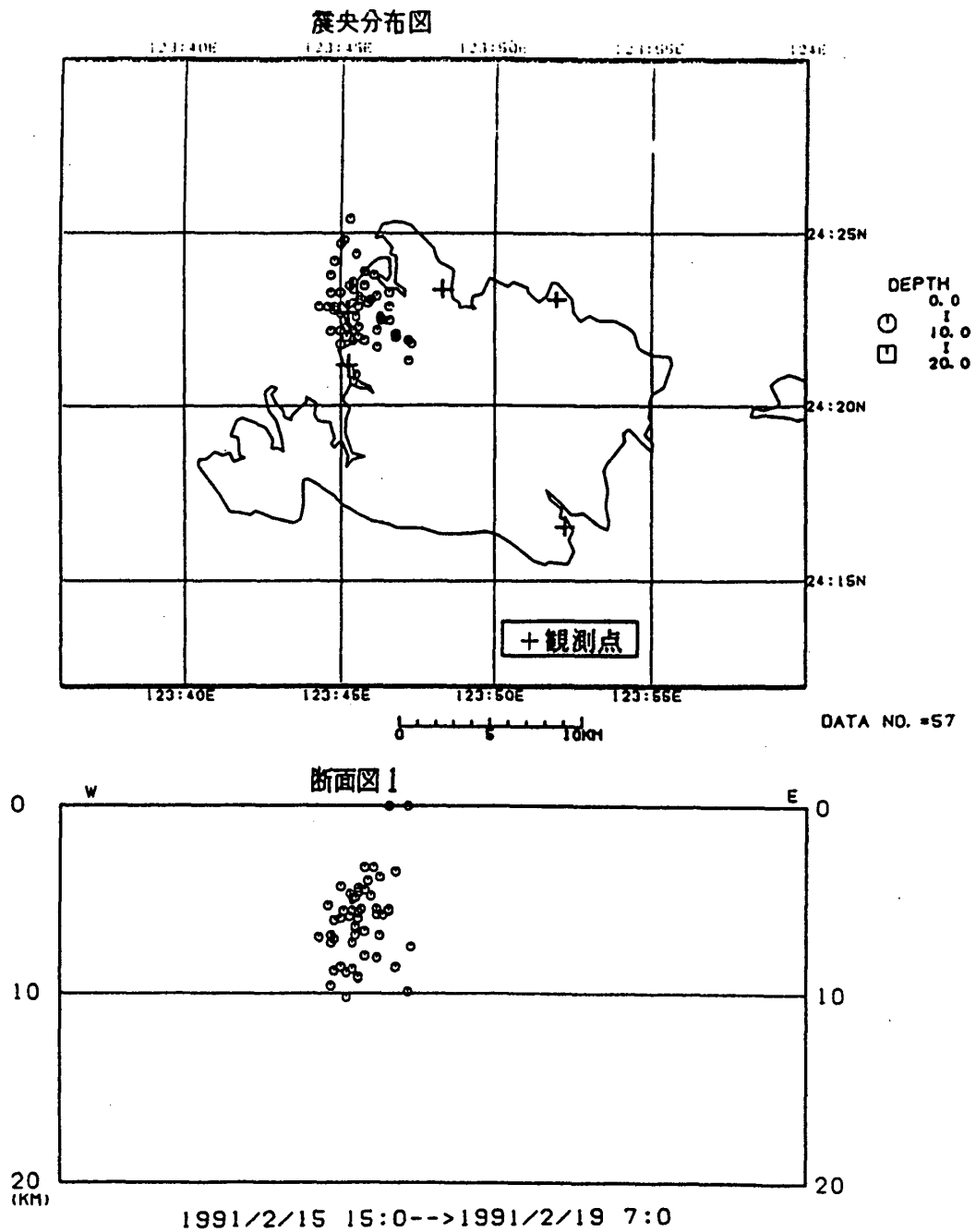
Earthquake and Tsunami Observations Division
Japan Meteorological Agency

本年1月23日から西表島付近で群発地震活動が始まり有感を含む多数の地震が発生した。

気象庁地震火山部では、地震活動が活発化した2月13日、地震機動観測班を西表島に派遣した。地震機動観測班は島内4ヶ所に可搬型地震計3台および地震観測装置1台を設置し、2月19日まで観測データの収集・解析に努めた。観測を実施した上記期間の震源分布は第1図に示すように島北西部の狭い地域に限られており、その震源の深さは10km以浅であった。

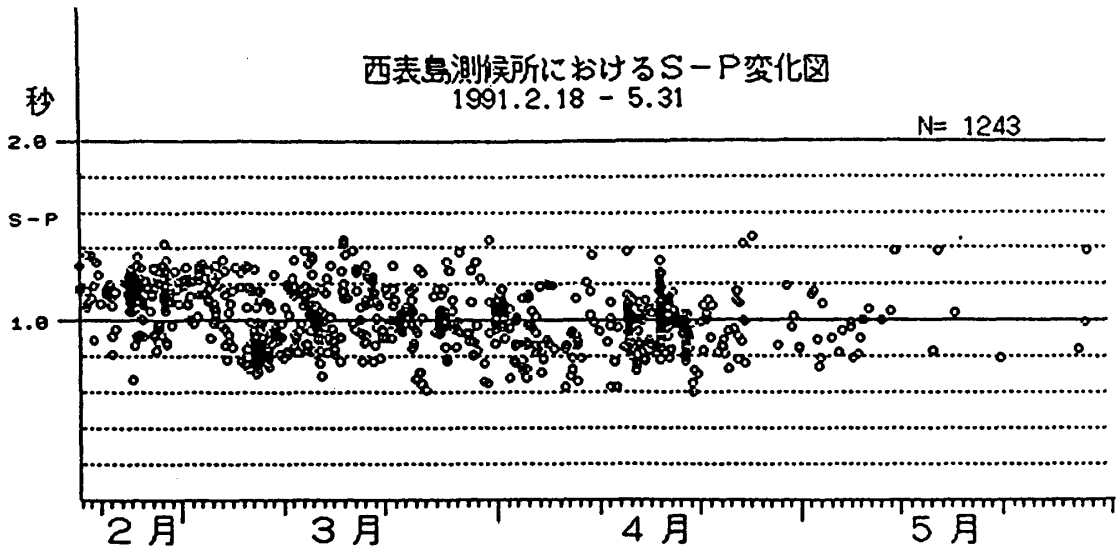
2月19日以降は、西表島測候所に設置した地震観測装置のデータを公衆回線を使って気象庁および沖縄気象台で収集し、震源域の変化などを監視した。第2図のS-P変化図に示すように震源域は、特に大きな移動は認められない。

なお、この活動については本巻、別項「石垣島近海（西表島付近）の地震活動」を併読されたい。



第1図 臨時観測点による震源分布図 (期間 2月15日-19日)

Fig. 1 Hypocentral distribution determined by four temporary stations (Feb. 15 - Feb. 19, 1991).



第2図 西表島測候所に於けるS-P変化図 (期間 2月18日 - 5月31日)

Fig. 2 Temporal variation of S-P times observed at Iriomote weather station (Feb. 18 - May 31, 1991).